



見事にそろった鮮やかなまとい振り

出初め式で無火災の誓い新たに(1月4日)

大館市消防団の伝統の出初め式が大町中央通りなどで行われ、街頭行進やまとい振りを披露して無火災の誓いを新たにしました。

今年は、大館・比内・田代地域の各消防団が統合して初めての開催。分団旗やまといを先頭に、団員ら1050人が消防車を連ねて街頭を行進しました。

恒例のまとい振り
は、大館消防団から
24本のまといが参加
鐘の合図で鮮やかに
まといを操り、観客
から大きな拍手が送
られました。



勇ましい武士舞いを披露(二ノ曾我)

代野番楽を奉納(1月1日)

田代地域岩瀬の代野稲荷神社で、市無形民俗文化財「代野番楽」の奉納が行われ、保存会の会員が五穀豊穡を祈願して「舞い」を披露しました。

この日は、曾我兄弟があだ討ちけいこをする様子の「二ノ曾我(にのそが)」や、恵比須様がタイを釣り上げる様子を面白く舞う「恵比須(えびす)舞い」など五つが演じられました。集まった約40人の観客に甘酒が振る舞われ、最後に餅まきが行われると、大きな歓声に包まれました。



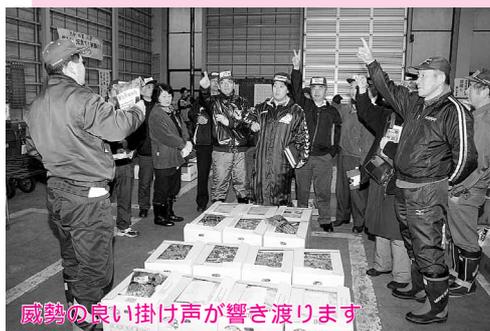
会員が手を取って指導

新春書き初め交流会(1月6日)

老壮大学の学生と子供たちが、触れ合いながら書き初めをする、「書き初め交流会」が中央公民館で行われました。

この日は、小学1年生から6年生までの21人と、老壮大学の書道クラブの会員8人が参加。子供たちは学年ごとの手本を前に、堂々とした筆遣いで立派な作品を書き上げていました。

新春の初競り(1月5日)



威勢の良い掛け声が響き渡ります

公設総合地方卸売市場で関係者ら約60人が参加して、初競りが行われました。競りは地場産品から始まり、ホウレンソウやチンゲンサイ、リンゴなどの商品を取り囲んだ買い受け人たちが、指の形で数字を示す「手振り符丁」で値段を示し、次々と競り落としていきま

した。

冬休み絵本を楽しむ会(1月8日)

大館市親子読書会(成田和子会長)主催の「冬休み絵本を楽しむ会」が中央図書館で開かれ、集まった約150人が、絵本や紙芝居の世界を楽しみました。

親子読書会は、夏休みと冬休みには「絵本を楽しむ会」を開いていて、今回は、大館桂、大館鳳鳴両高校の図書委員も参加し、全部で七つの物語を読み聞かせました。子供たちは、物語の世界に引き込まれ、最後まで熱心に聞き入っていました。

どんなお話かな?



比内公民館がリニューアル(1月15日)

比内公民館が、リニューアルオープンしました。

図書館や民族資料展示室のスペースを広げ、玄関前に車いす用スロープを設置するなど、障害者に配慮しています。

防音設備を施した音楽室では、早速、大正琴のサークルが練習開始。「ドンパン節」などを熱心に練習していました。



新しい音楽室はいいね